◎財務計算テキストチェックゼミ第7回用練習問題です。

ゼミ内では触れておりませんが、追加問題になります。 ゼミ終了後の確認問題として使用していただければ幸いです。ぜひご活用ください! p.2 が問題, p.3 が解答となっております!

藤野伸哉

下記の【資料】に基づき、×2年度年P社連結財務諸表における下記の金額を答えてください。

- ①段階取得に係る差益 ②親会社株主に帰属する当期純利益 ③のれん償却額
- ④持分法による投資利益 ⑤受取配当金 ⑥土地 ⑦のれん

【資料】

- 1. P社は、×2年3月31日にS社(資本金60,000円,利益剰余金40,000円)発行済株式数 1,000 株の30% (300株) を36,000円 (@120円) で取得し、S社を持分法適用関連会社とした。
- 2. ×3年3月31日にS社株式の50% (500株)を80,000円 (@160円)で追加取得し,S社を連 結子会社とした。
- 3. S社の土地(簿価 100,000円)の×2年3月31日及び×3年3月31日における時価は 110,000 円及び 120,000円であった。
- 4. のれんは発生年度の翌年度から10年間で定額法により償却する。
- 5. 税効果会計は考慮しない。
- 6.×2年度個別財務諸表は以下のとおりである。また、×2年度のS社当期純利益は50,000円で あった。

損 益 計 算 書

借方	P 社	S 社	貸方	P 社	S 社
諸 費 用 当 期 純 利 益	740, 000 60, 000	465, 000 35, 000	諸 収 益 受 取 配 当 金	790, 000 10, 000	495, 000 5, 000
合 計	800,000	500,000	合 計	800, 000	495, 000

株主資本等変動計算書

借方	P 社	S 社	貸方	P 社	S 社
資本金当期末残高	150, 000	60, 000	資本金当期首残高	150, 000	60, 000
剰余金の配当	_	5, 000	利益剰余金当期首残高	80,000	40,000
利益剰余金当期末残高	140, 000	70, 000	当期純利益	60,000	35, 000
合 計	290, 000	135, 000	合 計	290, 000	135, 000

貸 借 対 照 表

借方	P 社	S 社	貸方	P 社	S 社
諸 資 産	444, 000	330, 000	諸 負 債	470, 000	300,000
土 地	200, 000	100, 000	資 本 金	150, 000	60,000
関係会社株式	116, 000	_	利益剰余金	140, 000	70, 000
合 計	760, 000	430, 000	合 計	760, 000	430, 000

【解答・解説】

T/T はテキスト例題7-1 と同じです。

- (T/T 以外の数値を少し変えているため、P/L は少し例題と異なります。)
 - ①段階取得に係る差益 3,300
 - ②親会社株主に帰属する当期純利益

P社60,000+T/T{支配獲得後利益剰余金(10,500-1,500)-のれん償却額300

+段階取得に係る差益3,300}=72,000

- ③のれん償却額 0 ※T/Tの500は持分法による投資利益
- ④持分法による投資利益 10,500-300=10,200
- ⑤受取配当金 10,000-T/T 1,500=8,500 ※P/L は合算しない
- ⑥土地 個別合算(200,000+100,000)+評価差額20,000=320,000 ※B/S は合算する
- ⑦のれん 8,000